

第 77 回兵庫県民スポーツ大会・第 72 回奈良県民スポーツ大会

兼 2023 年テクノ 293 クラス兵庫選手権大会

兼 2023 年国体ウインドサーフィン級兵庫選手権大会

SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書)

1. 規則

- 1.1 NOR のとおりとする。
- 1.2 NOR と SI に矛盾が生じた場合は、SI を優先する。

2. 帆走指示書の変更

- 2.1 SI の変更は、それが発効する当日のスタート予定時刻の 60 分前までに掲示される。
- 2.2 海上において変更する場合は、予告信号以前に L 旗を掲揚したレース委員会艇から口頭で指示する。

3. コミュニケーション

競技者への通告は、大会本部に設置された公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発せられる信号

- 4.1 陸上で発せられる信号は、大会本部のポールに掲揚される。
- 4.2 AP 旗が陸上で掲揚された場合、レース信号『回答旗』中の「1 分」を 30 分以降と置き換える。
- 4.3 【DP】音響信号 1 声とともに掲揚される D 旗は、「艇の出艇を許可する。予告信号は D 旗掲揚後 30 分以降に発する。ただし予告信号を発する時刻は、SI 5.1 の時刻より早まることはない。艇はこの信号が発せられるまで出艇してはならない。

5. レース日程

5.1 レース日程

日付		時刻
6 月 24 日(土)	登録 (受付)	0920-0940 hrs.
	選手ブリーフィング	0940-0950 hrs.
	最初の予告信号予定時刻	1125 hrs.
	表彰式	別途案内

- 5.2 受付、選手ブリーフィングは、甲子園浜海浜公園 see you 前にて行う。
- 5.3 予定するレース数は、成年男子、成年女子ともに 3 レースとする。
- 5.4 レース当日の最終予告のおおよその見込み時間は選手ブリーフィングで連絡する。

- 5.5 1つのレース又は一連のレースが間もなく始まることを注意喚起するために、予告信号を発する少なくとも 5 分前に音響信号 1 声とともにオレンジ色旗を掲揚する。
- 5.6 表彰式は、表彰対象者のみが参加することとし、最終レース終了後に実施する。

6. クラス旗

クラス旗は次のとおりとする。

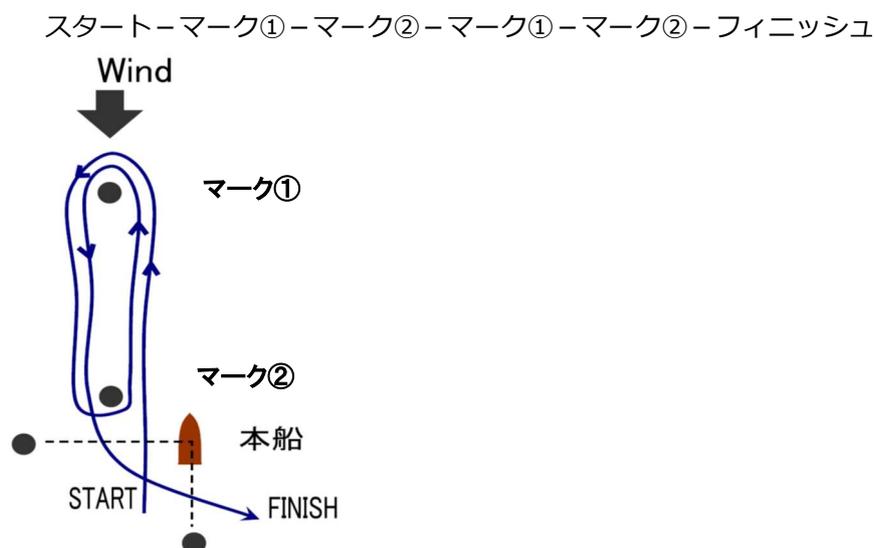
クラス	国体ウインドサーフィン級
旗	国体ウインドサーフィン級旗

7. レース・エリア

NOR のとおりとする。

8. コース

- 8.1 ウインドワード/リーワードコースとし、見取り図は、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。



- 8.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に「艇の帆走すべきコース」及び「最初のレグのおおよそのコンパス方位」を掲示する。

9. マーク

- 9.1 マーク、または関連したゲート・マークは次のとおりとする。

Marks ①,②	Marks Starting Line	Marks Finishing Line
黄色の円筒形	レース委員会艇 オレンジ色の円筒形 大	レース委員会艇 オレンジ色の円筒形 小

- 9.2 マークの数字は無視するものとする。

10. スタート

- 10.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上に「オレンジ色旗」を掲揚しているポールとスタート・マークのコース側との間とする。
- 10.2 スタート信号後4分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは付則 A5.1 と A5.2 を変更している。

11. コースの次のレグの変更

スタート後、次のレグの変更は行わない。

12. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上に青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側との間とする。

13. タイム・リミットとターゲット・タイム

- 13.1 タイム・リミットとフィニッシュ・ウィンドウ及びターゲット・タイムは次のとおりとする。

クラス	タイム・リミット	マーク1 タイム・リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ	ターゲット・ タイム
国体ウインドサー フィン級	40分	15分	10分	25分

- 13.2 タイム・リミット内に1艇もフィニッシュしなかった場合、またマーク1タイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合、レース委員会はそのレースを中止する。この項は規則 32.1 を変更している。ターゲット・タイムどおりにならなくても救済の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。
- 13.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇のフィニッシュが認められる時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問無しに『フィニッシュしなかった (DNF)』と記録される。これは、規則 35、付則 A5.1 及び A5.2 を変更している。

14. 抗議と救済要求

- 14.1 抗議書は大会本部で入手できる。抗議は抗議締切時間内に大会本部に提出しなければならない。
- 14.2 抗議・救済要求締切時刻は、その日の当該クラスの最終レース終了後、又はレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。この時刻は公式掲示板に掲示する。
- 14.3 審問の場所及び時刻、抗議の当事者又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に掲示する。
- 14.4 審問再開の要求は、通告後 20 分以内にプロテスト委員会にその旨を伝え、その後の指示を受けることとする。この項は規則 66 を変更している。

15. 得点

NOR のとおりとする。

16. 【NP】【SP】 安全規定

16.1 チェックアウトとチェックイン

- (1) 当日のレースに参加しようとする競技者は、受付を行うこととする。受付をおこなうことによりチェックアウトをおこなったものとする。
- (2) 荒天の場合を除き、チェックインは行わない。荒天時においては、口頭により確認を行う。
- (3) リタイアした艇は、出来るだけ早くレース委員会艇に伝えた後、速やかにコース・エリアから離れなければならない。

16.2 レース艇が救助を要請する場合は、レース委員会艇が近づいた際、手のひらを開き、これを振って合図すること。救助を拒否する場合は、握った手を振ってその意思を知らせなければならない。

17. 【NP】【DP】 装備の交換

損傷又は紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許されない。交換の要請は、最初の妥当な機会にレース委員会に行わなければならない。

18. 【NP】【DP】 装備と計測のチェック

艇又は装備は、クラス規則、NOR 及び SI に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

19. 運営艇の識別

19.1 レース委員会艇の標識は次のとおりとする。

レース委員会艇には、「白地に赤字で RC」と記載した識別旗を掲揚している。

プロテスト委員会艇には、「白地に赤字で J」と記載した識別旗を掲揚している。

19.2 紛失等による運営艇の識別旗の非掲揚は、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

20. 【NP】【DP】 支援艇

支援艇は認めない。

21. 【NP】【DP】 ごみの処分

艇は、ごみを海中に捨ててはならない。ごみはレース委員会艇、プロテスト委員会艇に渡してもよい。

22. 賞

NOR のとおりとする。

23. 責任の否認

この大会の競技者は、完全に自己の責任でこの大会に参加する。規則 3「レースをすることの決定」参照。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損傷又は人身傷害、新型コロナウイルス感染、もしくは死亡による
いかなる責任も負わない。

以 上